学校番号	１００１

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	公共	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高校生の公共（帝国書院）						
副教材等	高校生の公共ノート（帝国書院）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・現代社会の仕組みを知り、現代の諸課題を理解するために必要な知識を身に付ける。
・普段から、日本や世界でどのようなことが問題となっているのかを知り、理由や原因などを踏まえて、広い視野で考察する。
・よりよい社会を築くために、民主的な社会の形成者として、どのようなことをするべきかを考え、他者と議論や協力をしながら、実行できるようにする。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】
現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	選択・判断の手掛かりとなる概念や理論、及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解しているとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論している。	国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	公共的な空間をつく私たち	「大人」へ向かう私たち 悩みと向き合うためのヒント 多様な個性が存在する社会 私たちの社会に息づく宗教 私たちの生活と日本の伝統・文化 社会をつくる私たち	a:自らを成長させる人間としてのあり方生き方についての知識を理解している。伝統や文化、先人の取組や知恵に触れたりすることなどを通して、自らの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重できるようになる存在であることについて理解している。 b:社会に参画する自立した主体に着目して、地域社会などの様々な一員として生き、他者との協働により国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて、多面的・多角的に考察し、表現している。c:「公共的な空間における課題」について、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	振り返りシート ワークブック

	公共的な空間における人間としてのあり方・生き方	よりよく生きるためのヒント 幸福と正義の考え方 動機と結果の考え方 他者と共に生きる倫理	a:選択・判断の手がかりとして、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方や行為の動機となる厚生などの義務を重視する考え方について、理解している。 a:人間としての在り方生き方に関わる諸資料から、よりよく生きる行為者として活動するために必要な情報を収集し、読み取る技能を身に付けている。 b:倫理的価値の判断に着目して、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方と行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方などを活用し、人間としての在り方生き方を多面的・多角的に考察し、表現している。 c:「公共的な空間における人間としての在り方生き方」について、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	振り返りシート ワークブック
	公共的な空間における基本的原理	近代憲法に流れる考え方 日本国憲法に生きる基本的原理 平等に生きる権利 精神活動の自由に関する権利 身体や経済活動の自由に関する権利 より人間らしく生きる権利 幸福を求める権利と広がる人権	a:人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の支配、自由・権利と責任・義務など、公共な空間における基本的原理について理解している。 b:公共的な空間における基本原理に着目して、思考実験など概念的な枠組みを通して、個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し、表現している。 c:「公共的な空間における基本原理」について、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	振り返りシート ワークブック

	私たちと法	法や規範の意義と役割 契約と消費者の権利･責任 司法参加の意義	a:法の規範や意義及び、役割、多様な契約及び消費者の権利と責任、司法参加の意義などに関わる現実社会の事柄や課題を理解している。 a:現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。 b:法の規範や意義などに着目して、法、政治及び経済などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、その主題の解決に向け事実を基に協働して考察し、表現している。 c:「自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち」のうち、法の規範や意義などについて、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	振り返りシート ワークブック

	私たちと政治1	政治と権力 議院内閣制と国会 権力分立と行政の役割 地方自治の役割 政党政治とメディア 国民の政治参加と選挙	a:政治参加と公正な世論の形成、地方自治などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、よりよい社会は、憲法の下、個人が議論に参加し、意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれるものであることについて理解している。 a:現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。 b: 政治参加と公正な世論の形成に着目して、法、政治及び経済などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、その主題の解決に向け事実を基に協働して考察し、表現している。 c:「自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち」のうち、政治参加や公正な世論の形成などについて、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	振り返りシート ワークブック

	私たちと政治2	国家と国際法 日本の主権と領土 国際連合の役割と活動 人権保障の国際的な広がり 平和主義と日本の防衛政策 これからの日本の安全保障 紛争とテロリズム 核兵器と軍縮の課題 国際協力と日本の役割	a:国家主権、領土（領海、領空を含む。）、我が国の安全保障と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、よりよい社会は、憲法の下、個人が議論に参加し、意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれるものであることについて理解している。 a:現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。 b: 国家主権、領土（領海、領空を含む。）などに着目して、法、政治及び経済などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、その主題の解決に向け事実を基に協働して考察し、表現している。 c:「自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち」のうち、国家主権や国際社会などについて、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	振り返りシート ワークブック

後期	私たちと経済1	私たちの生活と経済のしくみ 市場経済のしくみ 企業の目的と役割 経済の変動 金融の役割 中央銀行の役割と金融政策 政府の役割と財政の機能 日本の財政と課題	a:財政及び租税の役割、市場経済の機能と限界、金融の働きなどに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させる役割を政府が担っていることなどについて理解している。 a:現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。 b: 財政及び租税の役割などに着目して、法、政治及び経済などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、その主題の解決に向け事実を基に協働して考察し、表現している。 c:「自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち」のうち、財政及び租税の役割などについて、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	振り返りシート ワークブック

	私たちと経済	社会保障の役割と意義 社会保障制度の課題 労働者の権利 雇用と労働に関する課題 産業構造の変化と職業選択 社会を支える産業とその変革	a:職業選択、雇用と労働問題、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化など関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通して国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることなどについて理解している。 a:現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。 b:職業選択、雇用と労働問題、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化などに着目して、法、政治及び経済などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、その主題の解決に向け事実を基に協働して考察し、表現している。 c:「自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち」のうち、職業選択、雇用と労働問題、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化などについて、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	振り返りシート ワークブック

	私たちと経済3	国際経済のしくみ 国際経済制度の歩み 地域経済統合 グローバル化と自由貿易協定 国際経済の変化と課題 経済格差の是正	a:経済のグローバル化と相互依存関係の深まり（国際社会における貧困と格差の問題を含む。）など関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通して国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることなどについて理解している。 a:現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。 b:経済のグローバル化と相互依存関係の深まり（国際社会における貧困と格差の問題を含む。）などに着目して、法、政治及び経済などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、その主題の解決に向け事実を基に協働して考察し、表現している。 c:「自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち」のうち、経済のグローバル化と相互依存関係の深まりなどについて、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	振り返りシート ワークブック

	持続可能な社会づくりの主体となる私たち	探究課題の設定 情報の収集・読み取り・分析 考察を深める 自分の考えの説明・論述	a:持続可能な地域、国家・社会及び国際社会づくりに向けた役割を担う、公共の精神を持った自立した主体となることに向けて、幸福、正義、公正などに着目して、現代の諸課題を探求する活動に必要な事項について理解している。それまでの学習を振り返りながら、よりよい社会を築くという観点から課題を見つけるのに必要な知識を身に付けている。 b:地域の創造、よりよい国家・社会の構築及び平和で安定した国際社会の形成へ主体的に参画し、共に生きる社会を築くという観点に着目して、課題を見いだし、その課題の解決に向けて事実を基に共同して考察し、表現している、 c:地域の創造、よりよい国家・社会の構築及び平和で安定した国際社会の形成へ主体的に参画し、共に生きる社会を築くという観点から見いだした課題について、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	ワークシート	ワークシート	振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度